

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	リエブラッツ枚方		
○保護者評価実施期間	2026年 3月 19日		～ 2026年 4月 19日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	58	(回答者数) 36
○従業者評価実施期間	2026年 3月 19日		～ 2026年 4月 19日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 5月 7日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個々に応じた専門的な支援の提供	ご利用者の特性や発達段階を丁寧に把握し、個別支援計画に基づいた支援を実施しています。日々の記録や職員間での情報共有を通して、支援内容の統一と質の維持に努めています。	今後は、専門職との連携強化や研修の充実により、より専門性の高い支援の提供につなげてまいります。
2	安心して過ごせる環境づくり	構造化された空間設定や清潔で落ち着いた環境整備により、ご利用者が安心感をもって過ごせる環境づくりを行っています。通所を楽しみにしているという評価にもつながっています。	今後は、ご利用者の成長やニーズの変化に応じた柔軟な環境調整を行い、より過ごしやすい環境づくりを進めていきます。
3	保護者との丁寧な情報共有と信頼関係の構築	日々の様子の共有や面談等を通して、ご利用者の状況について共通理解を図り、保護者との信頼関係の構築に努めています。	今後は、通信等の活用を工夫し、より分かりやすく継続的な情報発信を行ってまいります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域や他児との交流機会の不足	要因としては、安全面への配慮や活動時間・人員体制の制約により、外部との交流機会が限定的になっていることが考えられます。	今後は、無理のない範囲で地域資源を活用し、小規模な交流や段階的な機会設定を行うとともに、実施内容の周知にも努めてまいります。
2	家族支援・保護者同士の交流機会の不足	要因としては、実施機会の不足に加え、参加しやすい形式や周知方法が十分でないことが考えられます。	今後は、短時間・少人数での実施やオンラインの活用など、参加しやすい形を工夫しながら、家族支援の充実を図ってまいります。
3	情報発信の分かりやすさと周知不足	要因としては、発信方法や頻度、内容の整理が十分でない可能性があります。	今後は、発信手段の見直しや内容の明確化を行い、保護者にとって分かりやすく継続的な情報提供に努めます。